

1 令和2年度事業結果

環境学習イベントやセミナーの中止などが多くあったものの、ポータルサイトの運営や情報・交流機会の提供は予定通り実施できた。また、コロナ禍での環境学習の推進としてリモート授業を推進・フォローアップする取り組みなども積極的に行った。

(1) 環境学習に関する相談対応・情報提供

自治会や子ども会などの地域団体、学校、NPO、企業、市町などから相談を受け、環境学習・活動に関する活動団体や講師の紹介、研修場所や企画内容等について情報提供を行うほか、ホームページやメールマガジンなどにより発信を行い、環境学習活動の推進に努めた。

1)環境学習に関する相談対応等

相談件数 134 件 教材貸出件数 18 件 (14 名)
(昨年度実績 相談件数 285 件 教材貸出件数 62 件)

2)環境学習情報のホームページ「エコロシーが」の運用

教えてくれる人登録者 125人 学習プログラム 178本 学べる場所 45か所

3)環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行

発行回数 21 回 登録者数 1,047 人

4)ブース出展

無し

(2)環境学習の交流の場づくり

1)環境・ほっと・カフェ

・7/13(月) 12:00~14:30 東近江市立蒲生北小学校 4 年生 社会科「水はどこから」
講師:滋賀県企業庁 馬淵浄水場ほか 4 名。コロナ禍において、浄水場の見学が困難となったため、リモートを使うことで学習の機会を提供することを目的にリモート学習を開催した。参加: 2 クラス 67 名

10/2(金)10:20~12:00 守山吉身小学校 5 年生 総合的な学習「いきいき びわ湖のいいね!をみつけよう」講師:琵琶湖みらい研究所 山根猛 参加:2 クラス 62 名
環境学習指導者 4 名見学

11/11(水)、11/18(水) 野洲市立篠原小学校 6 年生、5 年生 「水の中の小さな生き物」
講師:根来健(エコロシーが登録者) 6 年生 24 名 5 年生 32 名、環境学習指導者 1 名
見学

2)環境学習活動者交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため開催を中止。

3) こどもエコクラブ事業

・淡海こどもエコクラブ活動交流会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、審査および表彰式のみ開催

期日:12月13日(日) 場所:琵琶湖博物館 セミナー室

参加チーム:3チーム

口今年度から壁新聞を使ったプレゼンテーション形式に発表方法を変更した。

・登録数 37 クラブ メンバー 4,370人 サポーター 377人

(2021年3月末現在)

壁新聞、絵日記の展示

期間:2020年12月8日(火)~2021年1月8日(金)場所:琵琶湖博物館アトリウム

内容:こどもエコクラブに登録するクラブの活動成果ポスター展示

淡海こどもエコクラブ活動交流会の開催にあたっては平和堂財団の助成を受けた

・こどもエコクラブ全国フェスティバル2021はオンライン開催

2021年3月20日(土)から2021年4月10日(土)

4)その他

・6/26、7/3 同志社中学 リモート学習

同志社中学校(希望した生徒)を対象としたリモート学習を開催した。

6/26「魚と人との関わり」 7/3 「琵琶湖とフナと「ふなずし」と」

・7/6(月) 絶滅危惧種のイチモンジタナゴの生息域外保全に取り組む、オムロンエクスパートリンク株式会社から、大津市立逢坂小学校へ19尾が譲渡され、今後同校の環境学習活動に活用される。

・2021年1月23日(土)~2月21日(日) 琵琶湖博物館ギャラリー展示「トンボ100大作戦 ~滋賀のトンボを救え~」-生物多様性びわ湖ネットワーク- 展示活動支援 琵琶湖博物館アトリウムにおいて、企業連携による生物保全活動の成果発表展示

2 令和3年度事業(予定)

「エコロシーが」リニューアルによる web、SNS での情報発信の強化、滋賀県環境保全基金事業、コロナに配慮した事業展開 など

(1) 環境学習に関する相談対応・情報提供

自治会や子ども会などの地域団体、学校、NPO、企業、市町などから相談を受け、環境学習・活動に関する活動団体や講師の紹介、研修場所や企画内容等について情報提供を行うほか、ホームページやメールマガジンなどにより発信を行い、環境学習活動の推進に努める。

1)環境学習に関する相談対応等

相談件数 48件 教材貸出件数 14件 (7名) (2021年6月末現在)
(昨年度実績 相談件数 134件 教材貸出件数 18件 (14名))

2)環境学習情報のホームページ「エコロシーが」の運用

教えてくれる人登録者 127 学習プログラム 176 学べる場所 24
(2021年6月末現在)

3)環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行

発行回数 6回 登録者数 1,081人 (2021年6月末現在)

4)ブース出展

コロナの状況をみて開催を検討

(2)環境学習の交流の場づくり

1)環境・ほっと・カフェ

コロナの状況をみて開催を検討

2)環境学習活動者交流会

- ・積水樹脂・竜王工場での交流会(検討中)
- ・びわはく学生ミーティングの開催(検討中)

3)こどもエコクラブ事業

- ・淡海こどもエコクラブ活動交流会

期日:12/12(日) 場所:琵琶湖博物館アトリウム、ホール
ポスター発表を中心とした形式への変更

(3)0ステップ事業

1)「びわこのちから」発見！フォトコンテストの開催および巡回展の実施

応募期間 令和3年8月31日まで

入賞作品は以下の巡回展にて掲示予定

- ・ 滋賀県立図書館 :2021年11月3日(水)~11月14日(日)
- ・ 北部地域文化センター:2021年11月26日(金)~12月2日(木)

- ・ ビバシティ彦根 :2021年12月6日(月)~12月11日(土)
※ 詳細は別添チラシを参照

2)環境学習啓発イベントの実施

近鉄百貨店草津店を会場に環境学習啓発イベントの実施(R4.2.16-3.1)

(4)その他

- ・滋賀県を中心とした環境学習情報発信サイト「エコロシーガ」のオープン(7月1日)
→ 今後、web、SNSを中心とした情報発信を強化